

会社観光で仲間たちのお楽しみ、家族旅行までいいよいよあと二ヶ月になります。先は、伊東温泉・ホテルで、現在バスで、現地検討中です。

今年は、子ヨット豪華なバスで、現地検討中です。

今年は、子ヨット豪華なバスで、現地検討中です。

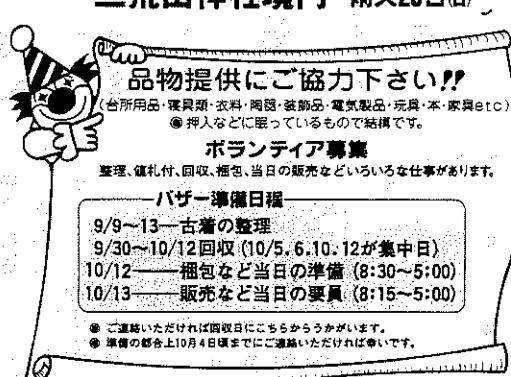
障害者の働く こぶしあやき作業所

第19回 チャリティーバザー

こぶし作業所・けやき作業所の施設拡充をめざして!!

午前9:30~ 午後3:30

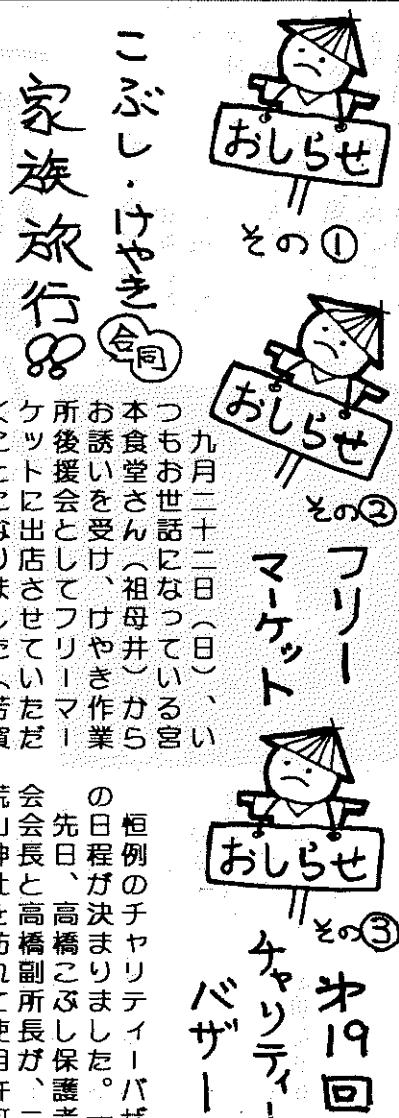
二荒山神社境内 雨天20日(日)



△主催：株式会社
第19回 こぶしあやき作業所
チャリティーバザー実行委員会

028(662)1911 (こぶしあやき作業所)
028(677)5789 (けやき作業所)

あなたも
お申込みは
どんどん会員になつてね!
年会費 共作連
お申し込みは
（今年度より）
（鈴木）



五月がメイを搜し疲れ、トボトボと夕焼けの中を歩いた秋の空氣を感じさせた。あのアーメの中でも、五月を乗せ、風になつたネコバスが縦横無尽に一九六〇年代の田園風景をかけめぐる。子供でなくとも心踊る。

しかし、宮崎駿監督の著した「出発点」（最近の工ツセイなどを集めた本）によると、波のように旗めくらしたかつたそうだ。なる程今頃の稻穂も顔を出している。彼がいうには、こうした映像を創るには三倍の時間（人）が必要で、経済的に断念せざるを得なかつたと

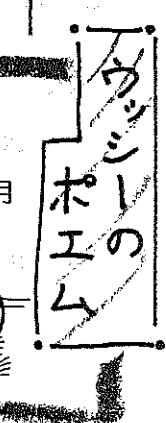
ほのかに黄味がかったあでやかな色相である。この穂が風に揺る様は、確かにアーメのよう布があおられた感じでなく、一本々々の穂が個性をもつて動き回っている。よく見れば、樟の大木だって一枝ひとつえだがそれに風と対話をしている。

彼がいうには、こうした映像を創るには三倍の時間（人）が必要で、経済的に断念せざるを得なかつたと

とになりました。東京電力さんでは、障害者の方々の現状を知り、協力する福祉活動の一環として、作品を通して多くのお客様と共に障害者福祉について考える機会にしたいと思います。詳しい日程等は次

みんなで大地

TEPCOふれあいフェア



リース作りを通してこの度、東京電力さんの御協力で、県内の精神薄弱者授産チルドレン（アメリカ式企業保育を掲げてこう言う）や、天ふら揚げへ特養の施設の紹介と併せて、作業

期 日

平成八年

一〇月一四日～二九日

会場

TEPCO

La FONTE

アートギャラリー・

アトリエ

（大通り東電ビル1F）

（主催）

TEPCO

アートギャラリー・

アトリエ

（場所はこぶしです。）

（準備日時）

九月一四日～二一日

（準備日時）

九月一四日～二六日

（準備日時）

九月一四日～二七日

（準備日時）

九月一四日～二八日

（準備日時）

九月一四日～二九日

（準備日時）

